



夏の伝統行事「お盆(Obon)」について



日本には、お盆という文化があります。その歴史は飛鳥時代にまでさかのぼると言われていますが、今回はこの夏の伝統的行事のひとつである「お盆」についてご紹介します。

● お盆とは何か？

お盆は、先祖を供養するための年中行事で、先祖の霊を迎え、供養する期間です。日本古来の祖霊信仰と仏教が融合した行事であり、お盆の間に先祖の霊が親類縁者を訪ねるために一時的にこの世に戻ってくると信じられています。

● お盆の期間

一般的に8月13日から16日までですが、地域によって異なる場合もあります。

● お盆の行事

伝統行事は地域や仏教の宗派などによっても異なりますが、一般的には以下の事が行われます。

- ◇ 迎え火：8月13日の夕方に、先祖の霊が迷わないように家の前で火を焚きます。提灯を使う場合もあります。
- ◇ 精霊棚(Shōryō-dana)／盆棚 (Bon-dana)：ご先祖様のために家庭内に飾り棚を設け、果物や花などのお供え物を置きます。
- ◇ 墓参り：お盆の期間中に墓参りをし、お墓を清めてお供え物を供えます。
- ◇ 送り火：8月16日の夕方に門前や庭で送り火を焚いたり、川や海に灯籠を流したりして、先祖の霊を送り出します。



また、お盆の時期には日本各地で様々な行事やお祭りが催されます。京都の五山送り火 (Gozanno okuribi) や徳島の阿波踊り、広島のパラダイム公園で行われる灯籠流しなどは有名ですが、宮崎にも伝統的に行われるお盆の行事があります。

- ◇ 流れ灌頂 (Kanjō)：毎年8月18日に延岡市の大瀬川河川敷で行われる灯籠流し。一般参加可。
- ◇ 美々津の精霊流し：8月16日に美々津港から漁船により灯籠が日向灘に流される。一般参加可。

この夏、お盆ならではのイベントを楽しみながら、日本の伝統に触れてみてはいかがでしょうか。

※日本語訳は後日、(公財)宮崎県国際交流協会のホームページに掲載されます。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：(公財)宮崎県国際交流協会まで

TEL：0985-32-8457 FAX：0985-32-8512 Email miyainfo@mif.or.jp

毎日の生活に関してご質問、ご心配事などありましたら：みやざき外国人サポートセンターまで TEL：0985-41-5901 FAX：0985-41-5902 Email support@mif.or.jp